未来の農水産業への挑戦
～ 環境にやさしい「循環式」テクノロジー ～

出展のご案内

AQUA-AGRI TECH

アクアポニックス・陸上養殖設備展
－ 水耕循環型農業と陸上養殖設備・資材の専門展示会 －

2024 7.24(WED) ≫ 7.26(FRI) 東京ビッグサイト 南1・2ホール

www.gpec.jp/aqua/

出展要項

1 出展小間料金について

(1)基礎小間

440,000円(税込)/1小間(間口3m×奥行3m)

(2)角小間指定料金

出展申し込み時に、有料で角小間を指定いただけます。(先着順)

110,000円(税込)/1社

※小間数に関わらず、上記の料金です。
※4小間以上お申し込みの場合は、原則、角小間になるため指定不要です。
※指定のない小間に関しては、小間数、申込順、実演の有無等を考慮して配置します。

2 出展申込の解約(キャンセル)

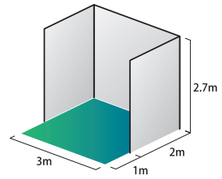
いったん申し込んだ出展の取り消し・変更は原則としてできません。万一、申込者により取り消し、または変更があった場合は、下記のキャンセル料が発生します。

書面による解約通知を受理した日	キャンセル料
2024年3月29日(金)以前	出展小間料金(税込総額)の50%
2024年3月30日(土)以降	出展小間料金(税込総額)の100%

3 小間規格について

(1)基礎小間

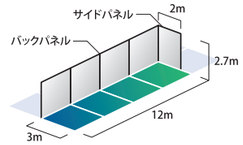
- 基礎小間には、隣接する小間がある場合、境界を仕切るバックパネル、サイドパネルを事務局が設置します。
- 独立小間には、パネルは設置いたしません。
- 角小間など隣接する小間がない場合、サイドパネルは設置しません。
- 社名板、カーペット、テーブルやイスなどの備品は含まれておりません。



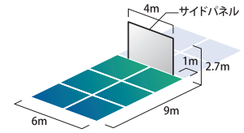
基礎小間(9㎡)

(2)小間規格

小間(9㎡)は以下の3種類があります。
・単列小間
・複列小間(4小間以上)
・独立小間(12小間以上)



単列(シングル)小間・4小間例



複列(ダブル)小間・6小間例

申込方法について

(1)申込方法

出展申込書(別添)に必要事項をご記入の上、下記事務局にご提出ください。

アクアポニックス・陸上養殖設備展事務局
〒100-0013　東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)・GPEC事務局内
Tel:03-3503-7703　Fax:03-3503-7620

(2)申込締切

申込締切　2024年2月29日(木) 但し、予定小間数に達し次第締切ります

(3)申込の保留・取消

出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、事務局はその受付を保留または拒否することがあります。

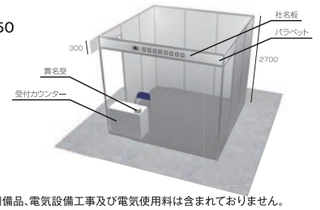
会期までのスケジュールについて

2024年2月29日(木)	出展申し込み締切
3月29日(金)	出展料金支払期限
4月	出展者説明会(予定)
7月22日(月)・23日(火)	搬入・装飾
7月24日(水)～26日(金)	アクアポニックス・陸上養殖設備展2024会期

パッケージブース(別途有料)

ベーシックプラン(1小間)　レンタル価格:110,000円(税込)

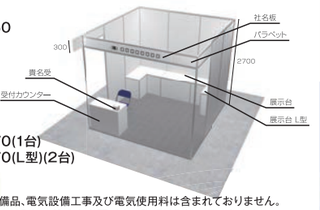
①受付カウンター(×1台)
寸法:W900×D450×H750
②貴名受(×1個)
③パンチカーペット(9㎡)
④パラペット(白)
⑤社名板(×1枚)(白)
寸法:W1800×H300
⑥パイプイス(×1脚)



※上記パッケージプランには電気照明備品、電気設備工事及び電気使用料は含まれておりません。
電気照明備品、電気供給が必要な場合は別途申込みが必要です。(詳細は別途ご案内します)

スタンダードプラン(1小間)　レンタル価格:170,500円(税込)

①受付カウンター(×1台)
寸法:W900×D450×H750
②貴名受(×1個)
③パンチカーペット(9㎡)
④パラペット(白)
⑤社名板(×1枚)(白)
寸法:W1800×H300
⑥展示台(×3台)
寸法:W990×D495×H770(1台)
寸法:W990×D495×H770(L型)(2台)
⑥パイプイス(×1脚)



※上記パッケージプランには電気照明備品、電気設備工事及び電気使用料は含まれておりません。
電気照明備品、電気供給が必要な場合は別途申込みが必要です。(詳細は別途ご案内します)

お問い合わせ
アクアポニックス・陸上養殖設備展事務局
〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)・GPEC事務局内
TEL: **03-3503-7703**　FAX: 03-3503-7620　E-mail: ofc@gpec.jp　**www.gpec.jp/aqua/**

サーキュラーエコノミー

循環型経済を実現！時代のニーズに応えた アクアポニックス・陸上養殖の専門展示会

アクアポニックス

養殖「Aquaculture」と水耕栽培「Hydroponics」を融合させた次世代の循環型農業。自然環境の生物循環を人工的に再現したシステムで、環境負荷が少なく、持続可能な農水産業として注目されています。養殖魚の排泄物を植物の栄養分とすることにより、化学肥料や農薬に頼らない農法を目指します。

＋

陸上養殖

陸上での人工的かつ制御された環境で行う養殖技術。陸上養殖は従来の漁業や海面養殖とは異なり外的要因によって養殖魚の質や生産量が左右されにくい点が特徴。AIなどデジタル技術の進展により、場所を選ばず、天候や季節の影響を受けにくい水産業として市場規模の拡大が見込まれています。

開催にあたって

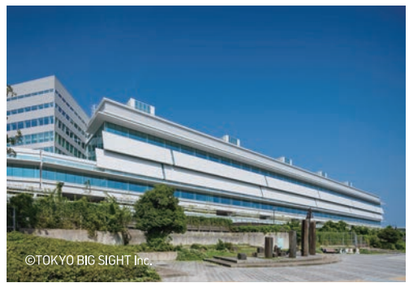
植物工場の分野においては、技術の発展や肥料の高騰を背景に水耕栽培の技術を活用した「アクアポニックス」への参入の機運が高まっています。環境問題への取り組みが重要視されるなか、アクアポニックスは持続可能な循環型の新しい農業として期待されています。

一方、陸上養殖は一定時期に一定量・一定品質・一定価格の生産を実現する、新しい水産業として注目されています。水産庁の「令和4年度陸上養殖実態調査委託事業」によると、日本全国の陸上養殖事業者数は2013～2022年の10年では、その前の10年に比べて大幅に増加しており、「第3次養殖ブーム」の到来と言われています。陸上養殖・アクアポニックスの事業者数の伸長を背景に、養殖設備等を扱うメーカーにとって製品のPRとなる展示会を求める声が大きくなっています。

そうしたなかで今回初開催される「アクアポニックス・陸上養殖設備展（AQUA-AGRI TECH）」は、アクアポニックス・陸上養殖に関わるシステム・資機材・サービスを一堂に集め、業界関係者の交流を通じて、資源循環型農業と水産物の安定供給の実現に寄与します。

開催概要

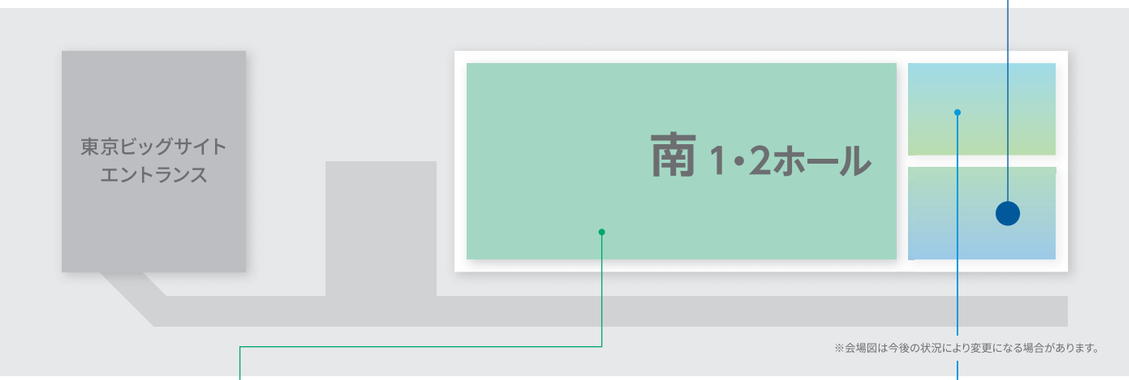
名　称	アクアポニックス・陸上養殖設備展（AQUA-AGRI TECH） – 水耕循環型農業と陸上養殖設備・資材の専門展示会 –
会　期	2024年7月24日（水）～26日（金） 10:00～17:00
会　場	東京ビッグサイト 南1・2ホール
主　催	アクアポニックス・陸上養殖設備展推進協議会
共　催	アテックス（株）
出展者数	国内外40社・団体（目標）
入場方法	事前来場登録または招待券持参（無料）
同時開催	施設園芸・植物工場展 2024（GPEC） スマートアグリジャパン2024



アクアポニックス・陸上養殖設備展 AQUA-AGRI TECH

アクアポニックス・陸上養殖設備展（AQUA-AGRI TECH）は「陸上養殖」と「水耕栽培」を組み合わせたアクアポニックスと陸上水産養殖システムの専門展示会です。アクアポニックスや陸上養殖のプラント・システムエンジニアリング企業や各種資機材メーカーが出展対象となり、アクアポニックス・陸上養殖・植物工場事業者に加え、新規事業参入希望者として、通信、エネルギー、建設、流通、外食産業、その他異業種大手企業等を来場のターゲットとします。

本展示会は、農水産業における企業のSDGsへの取り組みをサポートする他、将来に向けた成長産業として期待される養殖産業の技術向上と市場規模拡大を後押しします。



同時開催展

GPEC Greenhouse Horticulture & Plant Factory Exhibition / Conference 施設園芸・植物工場展

施設本体・資材、付帯設備・機器、生産管理機器・システム、流通・加工・包装、業務効率化提案・機器など、施設園芸・植物工場における資材・技術やサービスが一堂に集まる専門展示会

Smart Agri Japan スマートアグリ ジャパン – スマート農業機器・技術展 –

スマート農業技術、施設園芸・果樹用ロボット・ドローン、栽培・育成管理システム、農業参入・営農支援、スタートアップ企業など、農業全般における「スマート化」に係わる製品・技術やサービスが一堂に集まる専門展示会

アクアポニックス・陸上養殖設備展
AQUA-AGRI TECH 3つの特長

1 食料安全保障の切り札。急成長するスマート水産ビジネスを促進

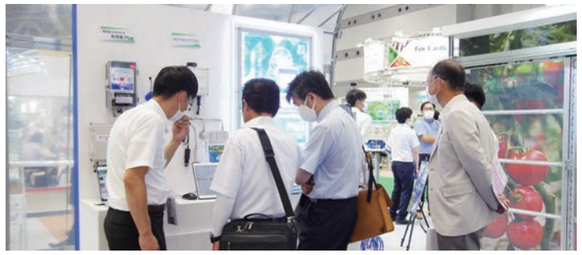
機器・資材のエンドユーザーであるアクアポニックス・陸上養殖事業者に加え、水産養殖に関心のある農業生産者や自治体関係者、新規参入を希望する異業種大手企業の担当者に対し直接提案できる場を提供します。

設備投資に前向きな事業者との濃密な商談機会を促進し、成長が見込まれるスマート水産業を強力にバックアップします。

2 アクアポニックス・陸上養殖にテーマを絞った専門展示会

アクアポニックス、陸上養殖機材・システムにテーマを絞った専門展示会を行い、より具体的で質の高いマッチングを実現します。

また、植物工場・施設園芸に特化したGPECとの同時開催により持続可能な一次産業に関心のある来場者との新しいビジネスチャンスを創出します。



3 内容充実のShow&Conference

企業による展示に加え、業界トップランナーによるセミナーを聴講無料で開催します。先端技術・ビジネスモデル・SDGs等、様々な観点から見た業界の最新情報を発信し、来場者の動員を図ります。

業界のキーパーソンによる 注目のセミナーが早くも開催決定！

2025年大阪・関西万博「生命の器」から考えるアクアポニックスの未来

大阪府立大学 名誉教授

増田 昇

NTTグリーン&フードによる食料問題・環境問題解決へのチャレンジ

NTTグリーン&フード（株） 代表取締役社長

久住 嘉和

テーマ未定

ソウルオブジャパン（株） 代表取締役社長

エロル エメド

（※順不同、敬称略　※講演テーマ・内容は変更となる場合があります。）

出展対象

アクアポニックス・陸上養殖関連機器・システム

アクアポニックス関連機器・システム

アクアポニックスシステム、水耕栽培システム、循環システム、水処理・水質浄化装置、ろ過装置、ろ材、脱窒装置、酸素溶解装置、酸素供給装置、酸素ボンベ、水槽、タンク、ポンプ、給餌機、栽培ベッド、栽培ベンチ装置、培地、アクアポニックスプラント設計・エンジニアリング、ビニールハウス資機材、コンテナ型施設、フィルム、保温・遮光資材、防虫・防風・防獣ネット、防草シート、被覆資材　他

陸上養殖関連機器・システム

陸上養殖プラント、閉鎖循環式陸上養殖システム、水処理・水質浄化装置、ろ過装置、ろ材、脱窒装置、酸素溶解装置、酸素供給装置、酸素ボンベ、水槽、タンク、ポンプ、給餌機、人工海水、陸上養殖施設・プラント設計・エンジニアリング、ビニールハウス資機材、コンテナ型施設、フィルム、保温・遮光資材、被覆資材　他

生産管理機器・資材

環境制御装置・技術

水温調節装置、熱交換器（ボイラー・ヒートポンプ）、チラー、空調システム、冷・暖房装置、換気装置、断熱材、照明、光環境装置、殺菌装置（紫外線・オゾン）、測定器・センサー（水温、DO、pH、EC、CO2、湿度、光量等）、環境管理システム、水質管理システム、制御盤、非常用電源　他

水産業・農業ICT・先端技術

IoT・AI活用、クラウドサービス、ビッグデータ解析技術、自動化システム、ロボット、水中ドローン、ゲノム編集技術　他

種苗・育成・輸送・加工

種苗関連・育成技術・資材

種苗、飼料、肥料、栄養剤、病害対策、ワクチン品種改良技術、孵化装置、採卵技術、運営・参入支援　他

輸送・加工

輸送技術・機器（種苗・活魚・鮮魚）、冷凍・解凍技術、包装機器・資材、水産物生産工場向け機器・システム、貯蔵庫　他

その他、関連技術・設備・資材

来場対象

- 農水産業参入希望事業者、植物工場事業者、養殖事業者、農業生産法人
- 外食、小売、流通、鉄道・交通インフラ、水産加工・食品製造
- 農業・水産試験場、栽培漁業センター、教育機関・研究機関、水族館
- 国・自治体（地域創生・地域振興課）
- 社会福祉法人・福祉関係団体
- 民間企業・中小企業経営層、その他

農水産業の一大情報拠点！ GPEC 施設園芸・植物工場展と Smart Agri Japan スマートアグリ ジャパンの同時開催による相乗効果

同時開催展 前回開催Report

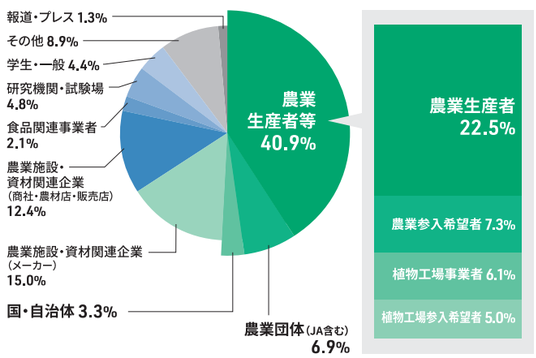
※前回実施結果報告書より一部抜粋

来場者数

日付	天気	登録者数	来場者数
7月20日（水）	晴れ	3,292	8,312
7月21日（木）	晴れ	3,986	10,662
7月22日（金）	雨のち晴れ	3,735	10,249
合　計		11,013	29,223

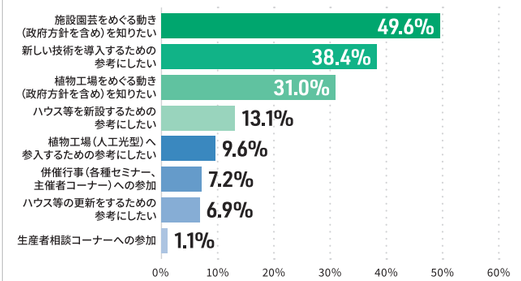
＊登録者数：氏名・会社名等の来場登録を行った人数。会期中1カウントとし、再入場は含まない。
＊来場者数：来場した延べ人数（再入場を含む）

業種別比率

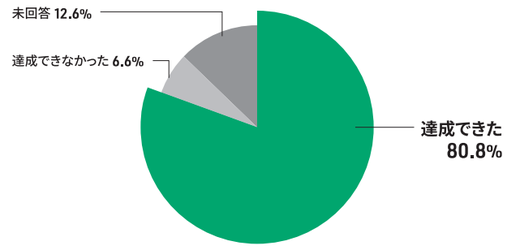


来場者アンケート

ご来場の目的は？（複数回答）



ご来場の目的は達成されましたか？



GPECに来場する大企業の事業開発部門は魅力的な顧客ターゲット。
養殖参入支援事業者

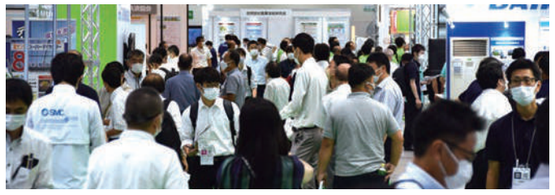
アクアポニックスや陸上養殖をテーマとした専門展示会は非常に貴重。新しい顧客に会える展示会を探していた。
陸上養殖システムメーカー

農業関係者のみならず、引き合いのある食品・小売・外食業者が来場していた。
GPEC2022出展者

農業分野だけでなく一次産業全般への新規参入を目的に、GPECに来場している人もいる。
GPEC2022出展者

「環境保全型」「資源循環型」は新規プロジェクトのキーワード。そうした情報を展示会に求めている。
GPEC2022来場者

自治体の地域振興課や研究機関の関係者との交流に期待したい。
陸上養殖システムベンダー



GPEC2022・スマートアグリジャパン2022来場者（抜粋）

食品
アサヒクオリティーアンドイノベーションズ
環境資源研究所
味の素
バイオ・ファイン研究所
江崎グリコ
商品技術開発研究所 素材活用グループ
エスビー食品
開発生産グループ スパイスコントロール室
オハヨー乳業
本社 マーケティング戦略本部
カゴメ
食品企画部
カルビー
京都工場
キッコーマン
おいしさ未来研究センター
キッコーマン食品
しょうゆ開発部
キユーピー
研究開発本部
霧島酒造
農業生産支援部
三幸食品
経営企画室
シャトレーゼ
調達部 調達戦略室
日本水産
事業開発部
日本デルモンテアグリ
生産技術部
ハウス食品グループ本社
アグリ素材開発部
ホクト
経営企画部
モランボン
ファクトリーイノベーション室
森永乳業
営業本部 食品素材統括部
山崎製パン
菓子パン課
理研ビタミン
化成品営業部

電力・ガス・エネルギー資源
ENEOSグローブ
リテール企画部
出光興産
地域創生事業室
関西電力
研究開発室 技術研究所 先進技術研究室
九州電力
総合研究所
中部電力
事業創造本部
東京ガス
事業開発部事業開発グループ
東京電力エナジーパートナー
産業事業ユニット
東北電力
事業創出部門

建設・資材
AGC
化学品カンパニー
JFEエンジニアリング
総合研究所
大林組
自然環境技術研究部
オリエンタル白石
技術本部技術部特殊技術チーム
鹿島建設
技術研究所地球環境バイオグループ
熊谷組
技術本部 技術研究所 循環工学研究室
清水建設
フロンティア開発室
住友大阪セメント
セメント・コンクリート研究所
住友林業
森林・緑化研究センター
大成建設
エンジニアリング本部アグリチーム
太陽工業
経営戦略統括本部 デザイン戦略室
高砂熱学工業
カーボンニュートラル事業開発部
竹中工務店
エンジニアリング本部 製造・物流施設本部
千代田化工建設
ライフサイエンスプロジェクト部
東急建設
首都圏建築支店工務部審査グループ
東京エネシス
グリーンエネルギー事業本部
東芝プラントシステム
産業プラント第二営業部
東洋エンジニアリング
環境・インフラ事業本部
東洋製罐グループホールディングス
グループ技術戦略室
日揮ホールディングス
事業開発プラットフォーム部
日本国土開発
戦略本部 戦略部
日本コムシス
ITビジネス事業本部
日本特殊陶業
グローバル戦略本部
長谷工コーポレーション
技術推進部門 技術研究所
富士ホールディングス
経営企画部経営企画課

素材・化学
カネカ
PFSV新規事業創出グループ
関西ペイント
建設塗料総括部
クラレ
イノベーションネットワーキング部
クレハ
アグロ製品部
高圧ガス工業
ITソリューション事業本部
三洋化成工業
事業企画部
四国化成工業
新規事業部
住友化学
アグロ事業部 事業企画部
積水化学工業
総合研究所 開発企画室
大王製紙
機能材部
帝人
スマートセンシング事業推進班
日本製紙
ケミカル営業統括部
富士フイルム
イメージングソリューション事業部
ユニチカ
東京繊維資材グループ
リケンテクノス
フイルムビジネスユニット

自動車・輸送機
川崎重工業
社長直轄プロジェクト本部
新明和工業
流体事業部営業本部関西支店
デンソー
フードバリューチェーン事業推進部
豊田合成
技術企画部
トヨタ自動車
先進プロジェクト推進部
豊田自動織機
開発一部
本田技研工業
新事業開発部
ヤマハ発動機
クリエイティブ本部

機械
IHI
ソリューション統括本部
THK
応用技術統括部
荏原製作所
グローバル推進部
キッツ
新規事業開発室
小松製作所
建機マーケティング本部 グリーン事業推進部
ジェイテクト
研究開発本部
住友重機械工業
PTC事業部
タカギ
営業企画部 新規事業開発課 新規事業推進チーム
椿本チエイン
新ビジネス開発部
日本精工
新領域商品開発センター
日立建機
先行開発センタ
日立造船
電子・インフラ事業本部
マックス
新規事業推進G
丸山製作所
国内営業本部 営業管理部 特販課
三菱重工業
バリューチェーン本部 バリューチェーン革新部

商社・卸売
Wismettacフーズ
アグリ事業本部 事業開発部
伊藤忠商事
生鮮食品第三部
稲畑産業
化学品本部
岩谷産業
市場調査部
兼松
穀物飼料部
神戸物産
海外農業資源部
国分グループ本社
フードサービス事業部
佐藤商事
営業部
神鋼商事
環境リサイクル部
住友商事九州
金属部
立花エレテック
東日本FAシステム部
東海澱粉
品質保証部 品質管理グループ
東京青果
経営戦略室
豊田通商
ロジスティクス事業部
長瀬産業
エレクトロニクス事業部
ニチモウ
化成品営業部 アグリビジネスチーム
日鉄物産
建材薄板営業部
日本紙パルプ商事
機能材三部 情報用紙課
阪和興業
新規事業推進室
三井物産
アグリサイエンス事業部
三菱商事
農産・水産部
三菱食品
経営企画本部戦略研究所
ユアサ商事
新事業開発部

小売・外食・物流
アスクル
グロースハック
壱番屋
アグリ事業部
イトーヨーカ堂
マルシェ部
オイシックス・ラ・大地
経営企画本部
コーナン商事
東京オフィス 法人営業部
コメリ
園芸・農業用品商品部
サイゼリヤ
アグリ技術部
生活協同組合パルシステム神奈川
地域活動部
トリドールホールディングス
東京本社 SCM本部
日本貨物鉄道
事業開発本部
日本生活協同組合連合会
サステナビリティ戦略室
東日本旅客鉄道
フロンティアサービス研究所
ファミリマート
SCM・品質管理本部
フライングガーデン
購買部
丸運
海外物流事業部
ヤオコー
内部統制室
ユナイテッドスーパーマーケットホールディングス
開発本部

情報通信・サービス
KDDI
DX推進本部
KDDIエンジニアリング
新規事業推進部
NECソリューションイノベータ
第一PFソフトウェア事業部
NECプラットフォームズ
ビジネス開発本部
NTTビジネスソリューションズ
スマートアグリ事業部
SCSK
デジタルイノベーションセンター 事業開発第二部
イーサポートリンク
経営統括本部 経営管理部
エームサービス
営業戦略企画室
オリエンタルランド
フード本部 フード企画室
セールスフォース・ジャパン
公共・金融ソリューション本部
ソニー・ミュージックエンタテインメント
品質管理部
ソフトバンク
テクノロジーユニット
大建工業
マテリアル営業部 東京営業課
ダイナムジャパンホールディングス
新規事業担当
大日本印刷
研究開発・事業化推進センター 事業開発本部
凸版印刷
エレクトロニクス事業本部
西日本電信電話
ビジネス営業部
ネクスコ東日本エンジニアリング
技術営業部
東日本電信電話
経営企画部 営業戦略推進室
日立システムズ
研究開発本部
日立ソリューションズ・テクノロジー
DXソリューション本部
富士通
官公庁事業本部
三菱総合研究所
全社連携事業本部
楽天グループ
農業事業部

植物工場・アクアポニックス事業者
アクアポニックスデザインラボ
プラントフォーム
テクノロジー＆エンジニアリング部
ルーセントC
Jリーフ
生産管理グループ 生産セクション
MIRAI
生産部
アーバンファーム
アグリード
本店 製造課
アグリ王
技術営業・生産技術課
キーストーンテクノロジー
木田屋商店
小浜植物工場グリーンランド アグリ事業グループ
ぐしけん
生産管理部
新日邦
808FACTORY
スプレッド
生産本部
バイテックベジタブルファクトリー
生産部 栽培技術G
ベジタブルテック
ユメックスソリューションズ

国・自治体
愛知県
東京事務所
秋田県
首都圏産業情報センター
茨城県
PR・誘致チーム
愛媛県庁
農産園芸課
大分県庁
大分県農林水産部
鹿児島県庁
東京事務所
熊本県
農産園芸課
群馬県庁
デジタルトランスフォーメーション戦略課
高知県
東京事務所園芸分室
埼玉県庁
農林部 農業支援課
滋賀県庁
高島農業農林振興事務所
静岡県
経済産業部農業局農業戦略課
千葉県
農林水産部 海藻農業事務所 改良普及課
東京都
産業労働局農林水産部
徳島県
政策創造部東京本部
栃木県
生産振興課
栃木県東京事務所
栃木県企業誘致・県産品販売推進本部
長崎県
農林部農産園芸課
長野県
農政部農業技術課
広島県庁
農林水産局農業経営発展課
福島県東京事務所
企業誘致課
三重県
東京事務所
水戸市
農政課
宮城県
園芸推進課
宮崎県東京事務所
流通物産担当
山形県東京事務所
企業振興課
山口県庁
農業振興課
山梨県
総合農業技術センター
横浜市役所
都市整備局
農林水産省
園芸作物課
農林水産省
農産局技術普及課
農林水産省
農村振興局鳥獣・対策農村環境課
農林水産省
関東農政局 生産部 生産技術環境課
農林水産省
農林水産技術会議事務局

大使館
オーストラリア大使館
オランダ王国大使館
中国大使館
パキスタン大使館
ベトナム大使館
南アフリカ共和国大使館

アクアポニックス・陸上養殖設備展2024 出展申込書

申込締切日 2024年2月29日(木)

アクアポニックス・陸上養殖設備展 事務局 行

【〒100－0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)・GPEC 事務局内】

当社は事務局が定める一連の規約を遵守することを承諾して、下記のとおり出展を申し込みます。

原本送付
※控えとして本紙コピーをお手元に保管してください。
※**裏面の規約を必ずご一読ください。**

申込日　　年　　月　　日

1. 出展申込者

出展者名	フリガナ 和文　　㊞ 英文		
本社所在地	〒 TEL:　　FAX:	代表者	部署・役職　　フリガナ 氏名　　㊞
担当所在地	〒 TEL:　　FAX:	連絡担当者	部署・役職　　フリガナ 氏名　　㊞ 担当者E-mail:

2. 出展小間数および料金(税込)（展示小間の規格：間口3.0m× 奥行3.0m× 高さ2.7m）

小間単価(a)	申込小間数(b)	☑	角小間指定(c)	出展料金(a)×(b)+(c)	支払予定
￥440,000	小間	□	する ￥110,000 ※1	￥	2024年　月　日 支払期限：2024年3月29日(厳守) 申込書を受理後、請求書を送付いたします。 ※振込手数料は、申込者にて負担願います。
		□	しない		

※1 角小間指定：4小間以上の場合、角小間指定は不要

3. 希望小間タイプ(○で囲んでください。)

a. 単列小間（シングル）　b. 複列小間（ダブル）◆4小間以上　c. 独立小間（スペース）◆12小間以上を予定　希望小間サイズ（　　）m ×（　　）m

※ご希望に添いかねる場合もあります。
※独立小間の寸法は調整させていただく場合があります。

4. 出展分野(主要な分野を1つだけ選択してください。)

分野

■アクアポニックス・陸上養殖関連機器・システム
□アクアポニックス関連機器・システム
□陸上養殖関連機器・システム

■生産管理機器・資材
□環境制御装置・技術
□水産業・農業ICT・先端技術

■種苗・育成・輸送・加工
□種苗関連・育成技術・資材
□輸送・加工

■その他
□その他、関連技術・設備・資材

5. 出展者名などの情報（ホームページ，招待券，メールマガジン等に記載）

出展者名	(1) □申込会社名と同じ(変更なし) (2) □変更または製品・ブランド名を使用(下記和文・英文を使用) 和文 フリガナ　英文
URL	
出展予定製品	
PRメッセージ	5　10　15　20

6. 予定する設備・付帯事項（各項目の要・不要、有・無のどちらかを○で囲んで下さい）

給排水工事	エア(圧縮空気)	アンカーボルト	電気使用見込量	天井構造※	試飲・試食
要 ・ 不要	要 ・ 不要	要 ・ 不要	100V　kW 200V　kW	有 ・ 無	有 ・ 無

※裏面「天井張り・屋根構造について」をご参照ください

7. 連絡事項

8. 共同出展者(社名・フリガナ・英文表記をご記入ください)※番号順に表記します。なお、3社以上の場合は事務局までご連絡ください。

（フリガナ） 1.　英文表記〔　　〕	（フリガナ） 2.　英文表記〔　　〕

□お申込みいただいた出展者名を本展ホームページ、メール配信等で順次公開させていただきます。
※公開を希望されない方はこちらにチェックを入れてください。

事務局記入欄	受付日	受付No.	担当者印1	担当者印2	承認印	備考

【個人情報の取り扱いについて】
ご提出いただきました個人情報につきまして、今後事務局から展示会情報などのご案内(ダイレクトメール・E-mail)をお送りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。 なお、ご提出いただきました個人情報は、事務局にて厳重に管理いたします。 また、事務局が管理するご自身の情報について、修正、展示会情報等の受け取りの停止、データベースからの登録抹消を希望される場合は、事務局までご連絡ください。

【出展規約】

1. 出展申込の承認

事務局は、出展の内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、出展を拒否することがあります。また、これにより生ずる損害などに対し、事務局は一切の責任を負わないものとします。

2. 出展小間料金の請求と支払い

事務局による出展申込承認の後、出展申込者に出展小間料金を請求します。出展申込者は、2024 年 3 月 29日(金)までに指定の口座に振り込むものとします。なお、振込手数料は出展申込者が負担するものとします。

3. 出展申込後の取消し

出展申込後の小間の取消しをする際は、書面にて事務局へ通知の上、下記の通り出展申込者は解約料を支払うものとします。
(事務局が出展者からの書面による解約通知を受領した日を基準とする。)

書面による出展解約の通知を受理した日	解約料
2024年3月29日(金)以前	出展小間料金(税込総額)の50%
2024年3月30日(土)以降	出展小間料金(税込総額)の100%

出展申込者が上記相当金額を未だ支払っていないときは、直ちにこれを支払うものとします。
出展申込者が既に支払った金額が上記相当金額を超えているときは、事務局より超過分を返還します(振込手数料は出展申込者負担)。

4. 事務局による出展の取消し

(1) 事務局は、出展者が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標榜ゴロ等(総称して「反社会的勢力」という。)と判明した場合、何ら催告を要しないで、出展を取消します。
(2) 事務局は、前項の規定により出展契約を取消した場合、既納の出展小間料金は返還しません。また、これによって生じた事務局の損害を当該出展者に請求することができます。
(3) 事務局は、第1項の規定により出展を取消した場合、これによって当該出展者に損害が生じても一切の責任を負いません。

5. 小間位置の決定

小間位置は出展製品、出展規模・実演の有無、申込順などを考慮して事務局が決定します。
また事務局は入場者整理の都合上、または展示効果向上のために小間図面を変更し、それに関連して小間を再配置する権利を有します。
その際、出展申込者は、小間位置の変更に対する賠償請求はできないものとします。

6. 小間の転貸等の禁止

出展申込者は、自社分の小間を事務局の承諾なしに転貸、売買、交換あるいは譲渡することはできないものとします。

7. 共同出展の取扱い

2社以上の申込者が共同で出展する場合、 1社が代表して申し込み、共同出展する社名等を申込時に事務局へ通知するものとします。

8. 出展物等の設置および撤去

(1) 出展物等の会場への搬入と設置は、後日事務局が通知する時間内におこなわれるものとします。小間内の出展物設置は、会期前日の午後4時までに完了されなければならないものとします。
出展申込者が上記時刻までに自社の小間を占有しなければ、事務局は契約が解除されたものとみなし、当該場所を事務局が適切と考える方法で使用できる権利を有します。その際出展申込者は、同日に解約した場合の解約料を支払うものとします。
(2) 会期中の出展物等の搬入、移動、搬出にあたって、出展申込者は、必ず事務局の承認を得た後、作業をおこなうものとします。
(3) 小間内の出展物および装飾物等は、後日事務局が通知する時間内に撤去されなければならないものとします。その時までに撤去されないものは、出展申込者の費用で事務局により撤去されるものとします。

9. 展示場の使用

(1) 出展申込者は本展示会開催趣旨に合致し、申込書の出展予定製品欄に明示された内容以外の展示はできないものとします。
(2) 実演または他の宣伝･営業活動は、すべて自社展示小間の中に限られるものとします。各出展申込者は実演または宣伝活動のために小間近くの通路が混雑することがないように責任を持つものとします。
(3) 他の小間に隣接している場所では、いかなる方法でも隣接する小間の妨害となる方法で自社の小間を造作できないものとします。
隣接の小間から苦情が出た場合、事務局が展示会運営上の立場から鑑みて小間の変更が必要であると判断した場合は、当該小間の出展申込者はその変更に同意するものとします。
(4) 事務局は、その音、操作方法、材料またはその他の理由から問題があると思われる展示物を制限し、また、事務局の立場からみて、展示会の目的と合致しない展示物を禁止または撤去する権限を有するものとします。この権限は、人物、行為、印刷物および事務 局が問題があると考える性質のすべてのものに及ぶものとします。
(5) 上記の制限または撤去の場合、主催者および事務局は当該出展申込者に対し展示費用や小間料の補償等、いかなる返金またはその他展示費用負担などの責を負わないものとします。

10. 出展物

(1) 出展物は本展示会の開催趣旨・目的にそった品目のみ展示できるものとします。
(2) 国内法令に抵触する物品（武器、銃器等）は出展できません。許可なき出展に伴う損失、損害について、主催者および事務局は一切責任を負わないものとします。

11. 出展物の管理と免責

事務局は、出展物の管理・保全について、警備員を配置するなど事故防止に最善の注意を払いますが、あらゆる原因から生ずる損失または損害についてその責任を負わないものとします。

12. 損害賠償

出展申込者は、自己またはその代理人の不注意その他によって生じた会場設備または展示会の建造物もしくは人身等に対する一切の損害についての責任を負うものとします。

13. 展示会の中止および延期

主催者および事務局は、展示会の開催が不可抗力(地震、災害、戦争・テロリズム、疫病・感染症の蔓延、その他の理由等)による原因で中止または無期延期とした場合、既に支払われた出展料金は以下の基準により返金します。開催中止や無期延期が決定した時点で出展者が出展料金を支払っていない場合、出展申込済の出展料金と下記基準による返金額との差額を出展者が支払うこととします。なお、出展者の都合および判断による出展キャンセルは本規約3項に準じた出展解約料を出展者が支払うものとします。主催者および事務局は、中止または延期によって生じる当該出展者の損害（出展者自身が準備を進めていた諸費用・支出等）には一切の責任を負いません。

①出展申込受理後から2024年3月29日(金)まで	出展料金総額の100%を返金
②2024年3月30日(土)から5月31日(金)まで	出展料金総額の70%を返金
③2024年6月1日(土)から7月19日(金)まで	出展料金総額の50%を返金
④2024年7月20日(土)から7月26日(金)まで	返金なし

14. 招聘保証書の発行について

出展申込者は、主催者および事務局にVISA（査証）の発給に必要な招聘保証書等の書類の発行を要求することはできないものとします。

15. 規約の遵守

出展申込者は、事務局が定める一連の規約(出展申込書、出展マニュアル等)を本契約の一部とし、これを遵守することに同意するものとします。
万が一規約に違反した場合は、理由の如何にかかわらず、出展を拒否することがあります。この際生ずる損害などに対し、主催者および事務局は一切の責任を負わないものとします。

※天井張り・屋根構造について

展示物、装飾物ともに、消火設備の散水障害または感知障害となる天井張り、屋根などを設けることはできません。
ただし、「ビニールハウス」や「コンテナ」等商品の展示、その他展示物の状況によりやむを得ず、屋根、一部天井、暗幕などを設置する場合は、事前に会場所轄消防署の指導を受ける必要があります。その際、散水/感知障害への対策として個別に消防署より、消火設備や無線式感知器等の設置を指示されることがあります。その場合の設置費用は出展者負担となります。なお、承認を得ていない場合は消防署の検査にて改善を求められますのでご注意ください。
（詳細は別途ご案内いたします）

アクアポニックス・陸上養殖設備展2024　PR オプション利用申込書
Application Form for Promotional Option

アクアポニックス・陸上養殖設備展事務局　行
Submit to Management Office
E-mail：ofc@gpec.jp

お申し込みは、E-mail で受け付けます
Acceptance of the application form just by E-mail.

申込日（年/月/日）Date(D/M/Y)　/　/

申込者／ Applicant

会社名 Company Name			㊞
所在地 Company Address	〒	TEL	
		FAX	
担当者 Contact	部署・役職 Dept. / Position	氏名 Name	
	E-mail：		

1．出展者プレゼンテーション／ Exhibitor's Presentation

1 セッション／ 30 分（定員 80 名）
30min ／ session （capacity : Maximum 80 persons)

申込期限：2024年3月29日
Deadine : March 29, 2024

申込セッション数 ⓐ Number of Sessions Required	単価（税込）ⓑ Unit Price *including tax	料金（ⓐ × ⓑ） Total Fee
セッション／ Sessions	¥88,000	¥

希望開講日時（ご希望の日時を３つまで、①～③と記入してください。実施スケジュールは事務局にて調整・決定します。）
Please check the desirable date & time, and write the number from 1 to 3. The timetable and details shall be fixed by the management later.

Time / Date	10:30-11:00	11:15-11:45	12:00-12:30	12:45-13:15	13:30-14:00	14:15-14:45	15:00-15:30	15:45-16:15
7/24(Wed.)								
7/25(Thu.)								
7/26(Fri.)								

2．会場マップ広告／ Map Advertisement

申込期限：2024年5月31日
Deadine : May 31, 2024

申込枠数 A Number of Advertisement	単価（税込）B Unit Price *including tax	料金（A × B） Total Fee
枠	¥165,000	¥

事務局使用欄／ Show Management Use Only	受付日／ Date	No.	担当者印1／ Confirmed 1	担当者印2／ Confirmed 2	承認印／ Approved	備考／ Remarks

【個人情報の取り扱いについて】
ご提出いただきました個人情報につきまして、今後事務局から展示会情報などのご案内（ダイレクトメール・E-mail）をお送りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。　なお、ご提出いただきました個人情報は、事務局にて厳重に管理いたします。　また、事務局が管理するご自身の情報について、修正、展示会情報等の受け取りの停止、データベースからの登録抹消を希望される場合は、事務局までご連絡ください。
<Regarding the Personal Data> As an organizer, we will carefully handle the lodged personal data. Please ask us to delete your registration information if you want.

PR オプションのご案内
Promotional Option

① 出展者プレゼンテーション
～ブース展示だけでは伝えきれない貴社製品の魅力・技術を発信する絶好のチャンス！～

【実施要領】
●開 催 日：2024 年 7 月 24 日(水)～26日(金)
●会　　場：アクアポニックス・陸上養殖設備展 特設セミナー会場
●会場形態：形式…シアター形式（椅子のみ）
定員…80 名（予定）
時間…30 分
備品…プロジェクター、スクリーン、椅子（客席）、演台、卓上マイク
●料　　金：￥88,000（税込）/ 30 分
◎実施スケジュールは事務局にて調整・決定します。
◎追加備品が必要な際は、事前に事務局へお問合せください（別途有料）。
（例：パソコン、DVD プレイヤー、ホワイトボード、机　など）
●備　　考：出展者プレゼンテーションを申込みいただくと、公式サイトへ PR 動画を掲載することができます。
５～６月ごろ公開予定。サービス利用は任意です。1 社 1 動画（予定）

① Exhibitor's Presentation
A special stage will be set up for various presentation such as the introduction of services and new products.
You can make strong appeal to the audience.
It might be easy to get the opportunities that will lead visitors to your booths after the presentation.

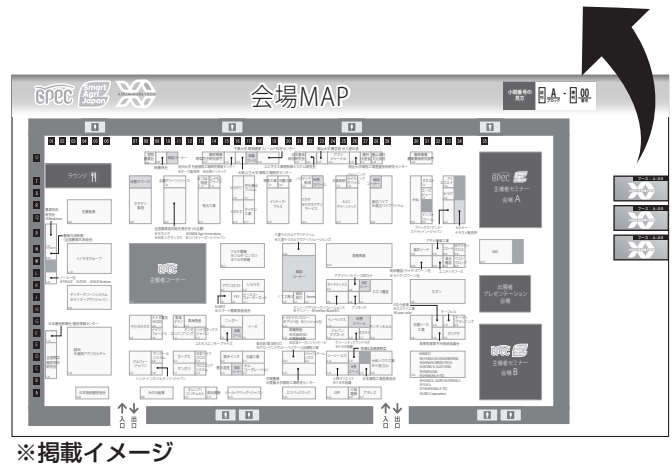
- Seating capacity : 80 persons
- Attached equipment : projector, screen, seats, table, microphone.
* If you need other equipments or facilities, please contact to management office.

② 会場マップ広告
～全来場者が手にする会場マップへの広告掲載＆ブース位置明示で訪問者数アップ～

【広告掲載要領】
●掲載場所：会場マップ　広告スペース
●料　　金：165,000 円（税込）／ 1 枠
●仕　　様：横 40mm ×縦 20mm、4 色
Adobe Illustrator 形式にて入稿

② Map Advertisement
Your company's advertisement will be posted on the floor map will be distributed at the hall.

・Advertising fee：￥165.000-
・Size：40mm × 20mm



※掲載イメージ

E-MAILにてご返送ください　　E-MAIL：ofc@gpec.jp

アクアポニックス・陸上養殖設備展2024 ご出展に関するアンケート

本紙にてご意向をお知らせください。ご連絡をいただいた方には、**後日、本展のご招待券をお送りいたします。**（2024年6月予定）
なお、本紙は出展申込書ではありません。

展示会への出展について（あてはまるものに○を付けてください。）

申込締切日 2024年2月29日(木)

1. 出展予定　（　　）小間　決定時期（　　）月頃
2. 出展検討中（　　）小間　決定時期（　　）月頃
3. 詳細内容を知りたい　（ □担当者からの説明希望　□資料を送付希望 ）
4. 未定
5. 出展しない（理由：　　）

貴社がご利用になっている展示会がございましたらお聞かせください。

展示会名	時期
	（　　）年（　　）月
	（　　）年（　　）月
	（　　）年（　　）月

貴社のメインターゲット業種、職種について
お聞かせください。

今後、出展したい展示会についてお聞かせください。

貴社でお取扱いの主要製品・技術・サービスについて
お聞かせください。

出展を検討する際、何を重視されてますか。
(来場者数・出展料金など)

連絡欄（出展に関するご質問等がございましたらご記入ください。）

今後の資料送付について（あてはまるものに○を付けてください。）

1. 出展に関する資料は継続して送付希望。
2. 出展の案内は必要ないが、展示会への招待券は送付希望。
3. 展示会に全く興味が無いので、資料の送付は不要。［案内停止希望］

●ご記入者（名刺貼付可）

会 社 名

住 所 〒

部署・役職　　氏 名

TEL　　FAX

E-mail

【個人情報の取り扱いについて】
ご提出いただきました個人情報につきまして、今後事務局から展示会情報などのご案内（ダイレクトメール・E-mail）をお送りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。 なお、ご提出いただきました個人情報は、事務局にて厳重に管理いたします。 また、事務局が管理するご自身の情報について、修正、展示会情報等の受け取りの停止、データベースからの登録抹消を希望される場合は、事務局までご連絡ください。

アクアポニックス・陸上養殖設備展事務局　www.gpec.jp/aqua/
〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)・GPEC事務局内　TEL:03-3503-7703　FAX:03-3503-7620　E-mail:ofc@gpec.jp